

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】令和6年11月19日(2024.11.19)

【国際公開番号】WO2024/135000

【出願番号】特願2023-579824(P2023-579824)

【国際特許分類】

H 0 2 K 7/14(2006.01)

H 0 2 K 16/04(2006.01)

H 0 2 K 21/24(2006.01)

10

【F I】

H 0 2 K 7/14 B

H 0 2 K 16/04

H 0 2 K 21/24 M

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月19日(2024.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ステータ、モータロータ、およびモータシャフトを有するアキシアルギャップモータと、

前記モータロータによって回転されるように構成されたポンプロータ、および前記ポンプロータを収納したポンプハウジングを有するポンプと、を備え、

前記ステータは、

環状のヨークと、

前記ヨークの第一面に配置された複数のティースと、を備え、

前記複数のティースによって囲まれる内部空間に前記ポンプが配置されており、

前記ポンプハウジングは、

前記ポンプハウジングの内部に形成される流路空間と、

前記流路空間から前記モータロータに向かって開口するリーク流路と、を備える、ポンプアセンブリ。

30

【請求項2】

前記ポンプハウジングは、前記ポンプハウジングの内部と外部とにつながる貫通孔を有し、

前記モータシャフトの一部は、前記貫通孔を通過して前記ポンプハウジングの内部に配置されており、

前記リーク流路は、前記貫通孔と前記モータシャフトとの隙間によって構成されている、請求項1に記載のポンプアセンブリ。

40

【請求項3】

前記ポンプは、インレットポートとアウトレットポートとを備え、

前記インレットポートと前記アウトレットポートが、前記ポンプロータから見て第一方向に配置されており、

前記第一方向は、前記モータシャフトの軸線に沿った方向で、かつ前記モータロータから離れる方向である、請求項1または請求項2に記載のポンプアセンブリ。

【請求項4】

50

前記アキシアルギャップモータは、モータハウジングを備え、
前記モータハウジングは、前記モータハウジングの内部と外部とにつながるドレン流路を備える、請求項 1 または請求項 2 に記載のポンプアセンブリ。

【請求項 5】

前記ポンプが、外歯ギヤと内歯ギヤとを備える内接ギヤポンプであり、
前記外歯ギヤが、前記ポンプロータである、請求項 1 または請求項 2 に記載のポンプアセンブリ。

【請求項 6】

前記ポンプが、ベーンポンプであり、
前記ポンプロータは、複数のベーンを有する、請求項 1 または請求項 2 に記載のポンプアセンブリ。 10

【請求項 7】

前記ポンプハウジングは、前記内部空間と前記インレットポートとをつなぐリターン流路を備える、請求項 3 に記載のポンプアセンブリ。

20

30

40

50